

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	木曽境川学童保育クラブ		
施設概要	【所在地】町田市木曽西1-9-1(木曽境川小学校敷地内) 【開設年月】1974年 【開所日時】月曜日～土曜日/8時～19時 【建物面積】延床面積209.86㎡ 【建物構造】鉄筋コンクリート造 プール更衣室棟内1階部分(一部、増築部分は軽量鉄骨造) 【児童数】99名(2020年4月1日時点)		
設置目的	小学校に就学している児童で家庭において、保護者の適切な保護を受けられない者に対して組織的に指導を行い、もって学童の事故防止と心身の健全な育成を図るため		
設置根拠法令・条例	児童福祉法、町田市学童保育クラブ設置条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-2182
施設ホームページURL	https://www.machida-syakyo.or.jp/jigyo/j3-shokai.html		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 町田市社会福祉協議会	法人番号	2012305000201
指定管理者所在地	町田市原町田4-9-8		
指定期間	2020年4月1日～2025年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)クラブに入会した学童の保育に関する業務・・・余暇・生活・学習・安全指導、おやつ提供等 (2)クラブに入会した学童の特別保育に関する業務・・・特別保育の利用承認、賦課及び徴収等 (3)管理施設及び設備の維持管理に関する業務・・・施設の保守・管理、修繕等 (4)前各号に規定したもののほか、市長が指定した業務・・・市への報告業務、利用者アンケートの実施等		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
様々な体験活動を行う	毎年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>野菜の栽培をし、収穫した野菜を持ち帰った。(希望者)</li> <li>町田FCゼルビアのサッカー教室を感染症予防の上で実施した。</li> <li>感染予防を行いながら、季節の行事などを行うことができた。</li> </ul>
職員の質の向上を図る	毎年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修参加目標11回を大きく上回り、平均15回を超えての参加が達成できた。</li> <li>職場研修計画に基づき、法人独自の研修に力を入れた。また「自己評価表」や「個人の課題への取り組み計画・評価表」を用いて、施設内でのOJTにも力を入れたことで、一人ひとりの意識が高まり個々の質の向上に繋がった。</li> </ul>
安全管理に努める	毎年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>防犯のため玄関ドアのカギを増やして欲しいとの要望に応え、子どもの手の届きにくい位置に鍵を増設した。</li> <li>ランドセルや持ち帰る荷物等を降所予定時間の少し前に床に並べる支度をしていましたが、汚れたり踏まれたりするのでは？という意見があり検討、折り畳みコンテナに荷物を入れるようにした。</li> </ul>

3. 昨年度の課題

内容	特になし
----	------

4. 総合評価及び所見

総合評価	<b>A</b>	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	利用者満足度調査について、全体満足度については95%以上、サービス・施設管理面については90%以上の満足度を得られていることから、高いサービスを提供していると判断できる。トラブルや怪我があった際は、事の大小に関わらず、保護者へ報告をし、また、子ども一人ひとりに対して細やかな対応をするために、職員間での情報共有は欠かさず行い、保育をしたことなどが要因としてあげられる。 利用者満足度調査回収率は80%を超えており、利用者意見の聴取に取り組んでいたと判断できる。研修の平均受講回数は10回を超えており、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。運営法人による独自研修に力を入れたことなども評価できる。 その他の業務履行状況・財務状況は要求水準を満たす運営を行っていた。 以上のことから、全体的に良好な運営を行っている判断し、総合評価を「A」とした。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症のため、制約の多い年となってしまったが、子どもが楽しめる季節のイベント等を計画し、子どもはもちろん、保護者からも「どこにも出かけられないこの時期に、楽しめる工夫をしてもらえありがたい」といった言葉をいただいた。また、父母会役員の協力もあり、保護者は参加しない形となったが父母会共催で「クリスマス会」と「クラブまつり」の二つの行事を開催することもできた。</li> <li>感染拡大防止のため、極力一斉保育をせずに学習や間食等を2分割もしくは3分割して行った。結果的に児童が自由に過ごせる時間が増加し、時間を有効に使う意識する児童も増え、自主的に宿題にも取り組んだ。今後も児童にとって最善となるよう保育内容等を検討していきたい。</li> <li>年度当初にはまちともの合同イベントや合同避難訓練を予定していたものの感染予防の観点から行うことができなかったが、体育館や校庭での過ごし方を相談したり、学童保育支援員がまちともの児童も含めてドッジボールやゲームなどを進行する口を設けたり、継続的に連携が図れた。</li> </ul>	

【評価対象年度 2020年度】

・イベントホールやアトリエなどを連日閉鎖する目と取りつつ、随時閉鎖に連携が図れた。  
・忠生第2高齢者支援センター「木曾あんしん相談室」からの誘いがあり「地域の人に元気を送ろう！」と、緊急事態宣言下の4月と1月、境川団地のフェンスに子どもたちと木曾あんしん相談室利用者の方の作品を掲示し、地域の方々に見ていただくことができた。また、クリスマス時期に子どもたちの作った作品をプレゼントするなどの交流も図れた。

【評価対象年度 2020年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】2020年12月 【登録児童数】85名（調査月1日時点） 【配布枚数】76枚 【回答数】61枚 【回収率】80.26% 【調査方法】在籍児童の連絡帳等をとおして配布、回収箱に投函・事務局へ郵送・連絡帳をとおして提出
------	---

指標1	評価基準	目標	結果	評価
利用者満足度 (全体満足度)	(全体満足度の項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合) A:90%以上 B:75%以上～90%未満 C:75%未満	94%	95.1%	A

指定期間内における実績(単位:%)

年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	94	95	96	96	96
実績値	95.1				

指標2	評価基準	目標	結果	評価
利用者満足度 (サービス・施設管理面)	(サービス、施設管理面等の6項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合の平均) A:90%以上 B:75%以上～90%未満 C:75%未満	94%	92.0%	A

指定期間内における実績(単位:%)

年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	94	95	96	96	96
実績値	92.0				

指標3	評価基準	目標	結果	評価
研修参加回数	(常勤職員の市及びその他関係機関主催研修会回数の平均) A:10回以上 B:2回以上10回未満 C:2回未満	11回	16.5回	A

指定期間内における実績(単位:回)

年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	11	11	11	11	11
実績値	16.5				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	利用者満足度において、90%以上の保護者が「満足」または「やや満足」と回答しており、満足度は高い水準であったことから、全体的に優れた運営を行っている判断できる。学童保育クラブの管理運営において、総合的に質の高いサービスを提供していると判断でき、次年度以降も同様な結果が望まれる。アンケート回収率は75%を超えており、利用者の意見の聴取に取り組んでいたと判断できる。研修の平均受講回数は10回を超えており、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。町田市主催研修に参加するだけでなく、運営法人やクラブ内研修等を積極的に実施していることも評価できる。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2020年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	保護者・利用者への平等な取扱い	保護者・利用者への平等な取扱いの実施	「学童保育クラブ入会のしおり」及び「児童ケース記録」により、保護者・利用者への平等な取扱いを確認した。	適
	保護者への情報提供	お便りや広報誌の配布又はHP・メール配信等での情報発信	「おたより」及び「ホームページのコピー」により、保護者への情報提供を状況を確認した。	適
施設の運営方針・管理方針	運営方針・指導計画・年間指導計画に基づく保育の実施	事業計画に基づく事業の実施	「年間計画」及び「実施報告書」により、事業を適切に実施していることを確認した。	適
	市への報告書類の提出	例月、学期の報告書類の提出	毎月「育成日誌」を、半期に1度「育成記録」を、各期日までに提出していた。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実施	「施設点検記録」等により、適切に点検を実施していることを確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制の整備	「個人情報保護規程」等により、個人情報保護体制が整備されていることを確認した。	適
	書類保管	個人情報の適切な管理(施錠された書棚での保存等)	個人情報が記載された書類が、施設内の鍵付き書庫等で適切に保管されていることを目視で確認した。	適
	情報公開体制の整備	情報公開体制の整備	「情報公開規程」により、情報公開体制が整備されていることを確認した。	適
要望対応	苦情対応体制の整備	苦情対応体制の構築	「苦情対応マニュアル」により、第三者委員が設置され、苦情対応の体制が構築されていることを確認した。	適
	苦情窓口の周知	意見・苦情を受け付ける窓口の周知、意見箱の設置等	苦情受付窓口が掲示板等で周知され、施設内に意見箱が設置されていることを目視で確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	緊急時・災害時対応体制の整備	「緊急マニュアル」等により、緊急時・災害時対応手順が整備されていることを確認した。	適
	避難訓練の実施	火災、地震、防犯に関する訓練を年2回以上、交通安全に関する訓練を年1回以上実施。	「育成日誌」により、火災、地震、防犯に関する訓練を年2回以上、交通安全に関する訓練を年1回以上実施していたことを確認した。	適
	子どもの病気や事故に対する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	「マニュアル」により、病気や事故に対する対応手順が整備されていることを確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	業務仕様書に基づく配置	「育成日誌」及び「シフト表」により、適切に職員が配置されていたことを確認した。	適
	職員研修の実施	年2回以上の職員研修の受講	「研修記録」により、年2回以上、職員研修を受講していたことを確認した。	適
管理経費の縮減	計画的な執行	管理経費の適切な執行	「事業収支決算書」等により、関係経費の適切な執行に取り組んでいたことを確認した。	適
	管理運営経費の縮減	管理運営経費の削減又は取組み	「事業報告書」等により、管理運営経費の削減に取り組んでいたことを確認した。	適
地域貢献	地元への貢献	地元での社会活動等への参加	「事業報告書」等により、地元団体と連携した行事等を実施していたことを確認した。	適
	市民雇用及び市内業者からの調達	町田市民の雇用又は市内業者からの調達	「職員調書」等により、市民雇用、市内業者の利用に配慮していたことを確認した。	適

【評価対象年度 2020年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2021年1月25日に社会福祉法人町田市社会福祉協議会が管理する相原たけの子学童保育クラブでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2021年1月25日に社会福祉法人町田市社会福祉協議会が管理する相原たけの子学童保育クラブでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、各種根拠資料、事業報告書、育成日誌、現地調査、ヒアリングにて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

項目	2020		2021		2022		2023		2024	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	32,796	30,983	21,698		22,342		22,772		23,284
	特別育成料	562	324	0		0		0		0
	雑収入	0	0	0		0		0		0
	寄附等	0	0	0		0		0		0
	計	33,358	31,307	21,698	0	22,342	0	22,772	0	23,284
支出	人件費	28,033	25,664	17,056		17,645		18,038		18,466
	管理費	863	647	440		440		440		440
	運営費	634	409	280		280		280		280
	精算する経費	961	651	1,700		1,700		1,700		1,700
	間接経費	2,867	2,405	2,222		2,277		2,314		2,398
計	33,358	29,776	21,698	0	22,342	0	22,772	0	23,284	0
総計(収入-支出)	0	1,531	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2020	2021	2022	2023	2024
経常利益率	2.2				
負債比率	85.6				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	決算書により、指定管理業務に関わる経費については黒字となっており、安定した運営を行っていることが確認できた。 また、法人の経常利益率、負債比率は適正な値であった。